

# ウイルス肝炎治療学分野

## 論文

### A 欧文

#### A-a

- 1 . Yamana H, Yamasaki K, Jo T, Yatsuhashi H, Yasunaga H : A descriptive analysis of acute viral hepatitis using a database with electronic medical records and claims data . *Ann Clin Epidemiol* 5(4): 107-112,2023. doi: 10.37737/ace.23014.
- 2 . Kawado M, Mieno M, Hashimoto S, Amano K, Ogane M, Oka S, Okamoto G, Gatanaga H, Higasa S, Yatsuhashi H, Shirasaka T : HIV RNA and HCV RNA Levels, and Mortality: The Japan Cohort Study of HIV Patients Infected through Blood Products . *The Open AIDS Journal* 17: e187461362306230.,2023. doi: 10.2174/18746136-v17-230720-2023-4.
- 3 . Uojima H, Nakabayashi K, Yamasaki K, Sugiyama M, Ishii N, Shirabe K, Kyoutou T, Ueda K, Takahama Y, Tamaki N, Kurosaki M, Hidaka H, Kusano C, Amano K, Kawaguchi T, Taketomi A, Joshita S, Umemura T, Murakawa M, Asahina Y, Suzuki T, Matsuura K, Nishimura T, Iijima H, Sakamoto K, Ito K, Nishina S, Hino K, Toyoda H, Yatsuhashi H, Kage M, Mizokami M: New chemiluminescent enzyme immunoassay for quantitative measurement of Mac-2 binding protein glycosylation isomer in chronic liver disease . *J Gastroenterol* 58(12): 1252-1260,2023. doi: 10.1007/s00535-023-02043-1. (IF: 6.9)
- 4 . Hikita H, Mochida S, Enomoto N, Ido A, Kuroda H, Miki D, Kurosaki M, Hiasa Y, Sakamori R, Kawada N, Yamashita T, Suda G, Yatsuhashi H, Yoshiji H, Kato N, Takami T, Nakao K, Matsuura K, Asahina Y, Itoh Y, Tateishi R, Nakamoto Y, Kakazu E, Terai S, Shimizu M, Ueno Y, Akuta N, Miyazaki M, Nozaki Y, Kabayama M, Sobue S, Moriuchi A, Miyaki T, Kodama T, Tatsumi T, Yamada T, Takehara T: Posttreatment liver function, but not baseline liver function stratifies patient survival after direct-acting antiviral treatment in decompensated cirrhosis with hepatitis C virus. *J Gastroenterol* 58(12): 1211-1221,2023. doi: 10.1007/s00535-023-02039-x. (IF: 6.9)

### B 邦文

#### B-a

- 1 . 八橋 弘, 小鶴秀子, 林 由佳 : HCV感染者における抗ウイルス治療後の抗体価の推移および, ルミパルス (R)HCV・ルミパルスプレスト(R)HCVの性能比較. *医学と薬学* 80(1): 115-124, 2023.
- 2 . 藤野達也, 佐藤知子, 小鶴秀子, 濱田るみこ, 八橋 弘 : HBs抗原測定試薬「アテリカ用B型肝炎ウイルス表面抗原キットケミルミQHBS抗原」の性能評価. *医学と薬学* 80(4): 415-422, 2023.
- 3 . 田中留奈, 磯田広史, 八橋 弘, 四柳 宏, 高橋宏和 : ケアマネジャーを対象としたC型慢性肝炎に関する全国アンケート調査. *肝臓* 64(7): 301-310, 2023.

#### B-b

- 1 . 八橋 弘, 山崎一美 : 【ウイルス性肝炎学2023-最新の病態・診断・治療情報-】A型肝炎 A型急性肝炎の臨床的特徴. *日本臨牀* 81(増刊7): 460-464, 2023.
- 2 . 八橋 弘 : 肝臓の手(手掌紅斑). *医療の広場* 63(11): 18-22, 2023.

#### B-c

- 1 . 八橋 弘 : 急性肝炎. 今日の治療指針 2023年版[ポケット判]: 私はこう治療している, *医学書院* : 526-527, 2023.
- 2 . 八橋 弘, 長岡進矢, 山崎一美, 小森敦正 : 【Session1; B型肝炎】HBs抗原の消失とHBs抗原量の減衰-自然経過と治療介入-. 第33回犬山シンポジウム～B型肝炎, C型肝炎, 脂肪性肝炎, 肝臓, 犬山シンポジウム記録刊行会編, 株式会社アーツユニット : 31-35, 2023.

## 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	5	0	6	17

## 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
八橋 弘・教授	疾病障害認定審査会委員	厚生労働省
八橋 弘・教授	肝炎治療戦略会議委員	厚生労働省 健康局
八橋 弘・教授	障害年金の認定に関する専門家会合委員	厚生労働省
八橋 弘・教授	財団評議員	財団法人 日本消化器病学会
八橋 弘・教授	九州支部評議員	財団法人 日本消化器病学会
八橋 弘・教授	長崎大学経営協議会委員	長崎大学
八橋 弘・教授	長崎大学学長選考監査会議委員	長崎大学
八橋 弘・教授	長崎県医療審議会委員	長崎県
八橋 弘・教授	活水女子大学看護学部臨床教授	活水女子大学
八橋 弘・教授	客員教授	中国吉林省北華大學
八橋 弘・教授	Hepatology International編集委員	Springer

## 競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
八橋 弘・教授	厚生労働省	代表	肝炎等克服政策研究事業 様々な生活の場における肝炎ウイルス感染者 の人権への望ましい配慮に関する研究
八橋 弘・教授	厚生労働省	分担	医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス 政策研究事業 薬害C型肝炎患者救済の実態把握のための調査 研究
八橋 弘・教授	厚生労働省	分担	エイズ対策政策研究事業 血液製剤によるHIV/HCV重複感染患者に対する 肝移植を含めた外科治療に関する研究
八橋 弘・教授	厚生労働省	分担	肝炎等克服政策研究事業 オーダーメイドな肝炎ウイルス感染防止・重 症化予防ストラテジーの確立に資する研究
八橋 弘・教授	厚生労働省	分担	友愛福祉財団委託事業 エイズ発症予防に資するための血液製剤による HIV感染者の調査研究事業
八橋 弘・教授	日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	肝炎等克服実用化研究事業 肝炎等克服緊急 対策研究事業 インターフェロンフリー治療がC型肝炎硬変患者 の予後を含めたアウトカムに与える影響を明 らかにする研究
八橋 弘・教授	東京都	分担	公益財団法人東京都医学総合研究所感染制御 プロジェクト 肝硬変治療薬の開発を促進する肝機能回復メ カニズムの解明研究
八橋 弘・教授	国立病院機構	代表	肝疾患領域 コア・グループリーダー

## 特許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
八橋 弘・教授	慢性肝疾患治療剤	2004年8月31日	2011年3月4日	特許第4695366号
八橋 弘・教授	肝疾患非侵襲性バイオマーカー 及びこれを用いた肝疾患の検出	2023年8月17日	出願中	

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職(担当科目)	関係機関名
八橋 弘・教授	教員(微生物学)	活水女子大学看護学部
八橋 弘・教授	教員(ウイルス肝炎)	長崎大学消化器内科